

平成28年第1回南丹市議会3月定例会一般質問通告文書表  
(代表質問)

No.1

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
丹政会 森 為次 (一問一答)  質問予定日 3月1日 午前	行財政関係	地方創生支援について	地方創生に向けた支援への具体的な対応について ①人的支援としての地方創生人材プランであるシティマネージャー事業などへの具体的な取り組みについて ②具体的な財政支援などへの取り組みは	市長
	環境・エネルギー関係	電力の自由化について	①電力自由化についての市の受け止め方と現状について ②自由化による南丹市としてのメリット、デメリットについて ③南丹市全域での自由化に対する取り組みについて コストダウンにつながる取り組みなど	市長 担当部長
	教育関係	学校の環境整備について	①平成28年度の中学校整備後の市内における学校施設等の整備率は ②小学校の整備状況と今後の計画等について ③国の支援等の有無と、市としての今後の対応について	市長 教育長
	防災関係	園部川関係の整備計画及び関係工事について	園部川の整備、対策及び園部大橋の架け替えについて ①現在の進捗状況について ②事業予定、財政計画について ③諸認可等の時期について ④市としての今後の対応について	市長 担当部長
みらい南丹 野中 一秀 (一問一答)  質問予定日 3月1日 午前	施政方針	平成28年度施政方針について	地域の資源を活用し「南丹市で暮らしたい」と思ってもらえる地域づくりに向け、何が重点課題であるか、何に最も注力するのか伺う。	市長
		主要な施策に対する市長の方針について	重点項目にある『しごとを創出し、働く場をつくる』ためには今、何が必要か伺う。	
	財政	「南丹市への人の流れを増幅させる」ための取り組み状況と今後の方針について	観光・交流人口の拡大を図るためのイベントや周遊性のある観光ルートの整備と地域の観光資源の充実をどう図るのかについて伺う。	
		財政について	本年度の税収と交付税およびそれに関連する減収分の総額はいくらか伺う。 合併特例債措置の段階的削減の平成32年終了時までの減額累計を伺う。	
行財政改革	行財政改革について	歳入をどう増やしていくのか、歳入に重点を置く次期総合振興計画を策定し、それに対応した中期財政計画を策定すべきと考えるが。 行財政改革が一向に進まない理由は何か伺う。 第3次行政改革大綱策定には、組織活性化と行財政改革を両輪とした抜本的改革案を盛り込み、確実に実施ができるようにすべきと考えるが。 行政改革を実施する上で外部人材による司令塔が必要と考えるが。 スキルの高い職員を活かす独自の評価制度と事業提案制度の創設を。		
日本共産党南丹市議会議員団 鞆岡 誠 (一問一答)  質問予定日 3月1日 午後	公共交通	北陸新幹線の延伸問題について	1. 現段階での市長の考えは 2. 検討すべき課題は何か 3. 3つの側面(費用負担・並行在来線・環境)から精査を	市長
	防災	高浜原発の再稼働について	1. 再稼働についての考えは 2. 完全な避難計画を作ることは不可能ではないか 3. 稼働停止の申し入れを	市長 教育長
	教育	北桑田高校の存続を	1. 府教育委員会の計画をどう見ているか 2. 府教委からの意見聴取はあったのか 3. 南丹市としての存続の要望を	市長 担当部長
	マイナンバー	制度の危険性の啓発を	1. 運用状況はどうか 2. 地方公共団体情報システム機構のトラブルについての情報公開がないことは問題ではないか 3. 個人番号カードの管理に注意喚起を	市長
	合併	つぎの5年、10年を見据えた合併の検証を	1. 市の内部で検証が必要ではないか 2. 検証作業の目的を明らかに 3. 一般財源の用途の硬直化は避けられないのではないか 4. くらしと福祉、定住促進の財源確保の必要性に市民の理解を	市長

会派／質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答弁者
無所属クラブ 面村 好高 (一問一答) 質問予定日 3月1日 午後	施政方針	市長が掲げた6つの政策について	<p>1. 高齢化・人口減少への対応と定住促進のまちづくりについて</p> <p>①南丹市が10年を迎え、JR嵯峨野線の複線化、京都縦貫道の全線開通等、交通利便性が格段に良くなった一方、人口が33,000人を切る現状がある。 買物等の生活利便性の向上が定住意向を高める要因となりうると考えるが具体的な施策を伺う。</p> <p>②南丹市人口ビジョンのアンケートでは若い世代の定住意向が低い結果となっている。 郷土への愛着心を育てる施策について伺う。</p> <p>③空き家バンクの現状について伺う。</p> <p>④中古住宅市場の規模を拡大する政府目標の中で、中古住宅の建築士によるインスペクション等で「価値ある中古住宅」の証明として「住宅ファイル制度」が運用されようとしている。その中で、本市の空き家バンクについても今後、民間委託等による対応が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>2. 小学校再編と子育て施策のまちづくりについて</p> <p>①小学校再編と跡地活用の評価について伺う。</p> <p>②小学校跡地活用には都市計画法以外にも各種法律への対応が必要である。対応が多岐にわたり、相当な労力が必要となる。専門の部署の設置が国等へ「特区」の要望も視野に入れるべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>3. 早期の災害復旧と安心・安全なまちづくりについて</p> <p>①台風や大雨被害の復旧状況について伺う。</p> <p>②土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)における建築物の建て替え等の対応について伺う。</p> <p>4. 農林水産業と地域経済の振興と環境保全のまちづくりについて</p> <p>①南丹ブランド推進事業の評価と今後の対応について伺う。</p> <p>5. 市民協働と強固な府・市連携によるまちづくりについて</p> <p>①市民協働の現状と今後の展望について伺う。</p> <p>6. 健全な行財政運営のまちづくりについて</p> <p>①平成28年度から普通交付税の合併特例措置の段階的削減が始まる。今後の健全な財政運営をどのようにおこなっていくか伺う。</p> <p>②人口減少や地価の下落により、自主財源比率が下がる傾向にある。普通交付税も減少していく中、財産収入や寄付金等による歳入増加の施策が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>7. 6つの施策についての達成度や「真の南丹市」を創るための重点施策について伺う。</p>	市長
	小学校再編	小学校再編について	<p>1. 平成27年1月27日に文部科学省から通知された「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」についての認識と小中一貫校に対する評価。また、それらを踏まえた上で、平成25年6月定例会の議案第39号の附帯決議に対する教育長の見解を伺う。</p> <p>2. 再編される美山中学校ブロックの閉校される小学校にある備品を、地域から要望する小学校跡地活用へ利用することへの対応と基準について伺う。</p>	教育長
活緑クラブ 松尾 武治 (一問一答) 質問予定日 3月1日 午後	行財政	行財政の基本姿勢について	<p>①合併10年の行財政改革の成果を伺う。</p> <p>②行財政改革の指針と施策の整合性を伺う。</p> <p>公共施設はそれぞれ条例で設置目的を示しているが、時代の変革とともに設置目的を変更する必要も現れているが、実態と見解を伺う。</p> <p>市政の柱に定住促進を掲げているが、具体的な施策を伺う。</p>	市長 担当部長
	地域創生戦略	地域創生戦略に掲げる基本目標の具現化について	<p>①地域創生戦略に、4項目に分けた基本目標を掲げているが基本となるのは、生産人口の増加策が南丹市の創生に繋がると考える。効果的な生産人口の増加策をどのように考えているか見解を伺う。</p> <p>②教育環境・子育て・医療・住宅環境の整備が生産人口の増加に繋がると見解を伺う。</p>	
公明党 林 茂 (一問一答) 質問予定日 3月1日 午後	農村集落	農村集落の活性化について	<p>高齢者が住み続けられるためには集落機能の強化には公共交通の整備が必要と考えるが基本姿勢を伺う。</p> <p>①条件不利地の農業は、国が進める市場原理では生き残れないが、市の見解を伺う。</p> <p>②条件不利地の農業戦略には、付加価値の高い農産物(地域ブランド)の開発と生産販売体制への支援が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>①農村集落を観光資源とみなし、南丹市を一体とする観光プランを策定し売り込むことが必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>②中心市街地に人を集めることも重要な施策と考えるが、周辺集落の魅力を発掘し、何度も訪れたいくなる観光拠点と道路整備が必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>導入計画のある「小さな拠点」事業の構想を伺う。</p>	市長 支所長
	市政推進	桂川中流域下水道施設移管に伴う、国・府の最終的な支援で確定された内容を伺う。 国土強靱化地域計画の策定に向けた取り組みについて伺う。	<p>建物や機械設備・装置等はどのような状態で移管されるのか。 移管後の実務的な運転・維持管理体制は。</p> <p>いつ頃目途に国土強靱化計画を策定されるのか。 内容等については、どのようなものを検討されているのか。</p>	市長 担当部長
財政運営	総合振興計画を推進する中、南丹市地域創生戦略の本格的な実施段階にある内容が、市民にしっかり伝わっているのか。	<p>しごとを創出し働く場につながる、企業誘致に向けた具体的な取り組みは。 地方創生の成否を左右する、若者・女性に対し魅力ある施策か。 訪日外国人客のニーズを掴み、雄大な自然を満喫できる産業としての観光を。</p>	市長	
	自主・依存財源が減少傾向や縮減される中、財政健全化に向けどう対処されるのか。	<p>合併協議の決定事項で、支所については、おおむね10年を目途にとあるが施設等の老朽化・耐震強度不足も進む中、財政面から今後の方向性は。 財政状況を考える中、職員数は適正と思われるか。 重複する施設等の整理・公有財産等の処分に対する見解は。</p>		
子育て支援	子育て世代に広く普及しているスマートフォンを活用した支援事業の推進について	<p>子育て家庭の家族形態や就労形態が多様化する中、出産や子育てに対する不安感や負担の軽減を図ることに繋がる、子育て支援の情報を提供するためのツールの一つとして、子育て応援アプリの推進の考えは。重点項目の若い世代の夢をかなえることの一助に含められないか。</p>	市長 担当部長	